

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第7区分
 【発行日】平成17年10月20日(2005.10.20)

【公開番号】特開2003-20127(P2003-20127A)
 【公開日】平成15年1月21日(2003.1.21)
 【出願番号】特願2001-206109(P2001-206109)
 【国際特許分類第7版】

B 6 5 G 65/48

A 6 3 F 5/04

G 0 7 D 1/00

【F I】

B 6 5 G 65/48 A

A 6 3 F 5/04 5 1 2 H

G 0 7 D 1/00 G B K

G 0 7 D 1/00 G B L

【手続補正書】
 【提出日】平成17年6月13日(2005.6.13)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項1】

ディスク(d)を貯留するボウル(7)と、前記ボウル(7)の底部に位置し、ディスク(d)が通過する通孔(4a,4b,4c)と、この通孔(4a,4b,4c)に隣接する押出腕(42b,42c,42d)を有する回転ディスク(4)と、を有するホッパ(1)において、前記回転ディスク(4)は、前記通孔(4a,4b,4c)を有する樹脂ディスク(40)と、前記樹脂ディスク(40)に取り付けた押出腕(42b,42c,42d)を有する硬質材料製の押出ディスク(42)と、より構成したホッパの回転ディスク。

【請求項2】

前記押出ディスク(42)は、前記樹脂ディスク(40)の厚み方向に折れ曲がっている請求項1のホッパの回転ディスク。

【請求項3】

前記押出ディスク(42)は、前記樹脂ディスク(40)に着脱可能である請求項1のホッパの回転ディスク。

【請求項4】

前記回転ディスク(4)は、前記通孔(4a,4b,4c)のサイズを調整する調整ディスク(43)を有している請求項1のホッパの回転ディスク。

【請求項5】

前記調整ディスク(43)は、前記押出ディスク(42)に固定してある請求項4のホッパの回転ディスク。

【請求項6】

前記調整ディスク(43)は、前記樹脂ディスク(40)の受孔(40m)に詰め込んである請求項5のホッパの回転ディスク。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0005
 【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

【課題を解決するための手段】この目的を達成するため、本発明にかかるコインホッパの回転ディスクは、ディスクを貯留するボウルと、前記ボウルの底部に位置し、ディスクが通過する通孔と、この通孔に隣接する押出腕を有する回転ディスクと、を有するホッパにおいて、前記回転ディスクは、前記通孔を有する樹脂ディスクと、前記樹脂ディスクに取り付けた押出腕を有する硬質材料製の押出ディスクと、より構成したものである。